

# 埼玉佛教

平成21年4月 第178号

平成21年4月20日 発行  
No.178

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂4-13-18

財団法人 埼玉県佛教会

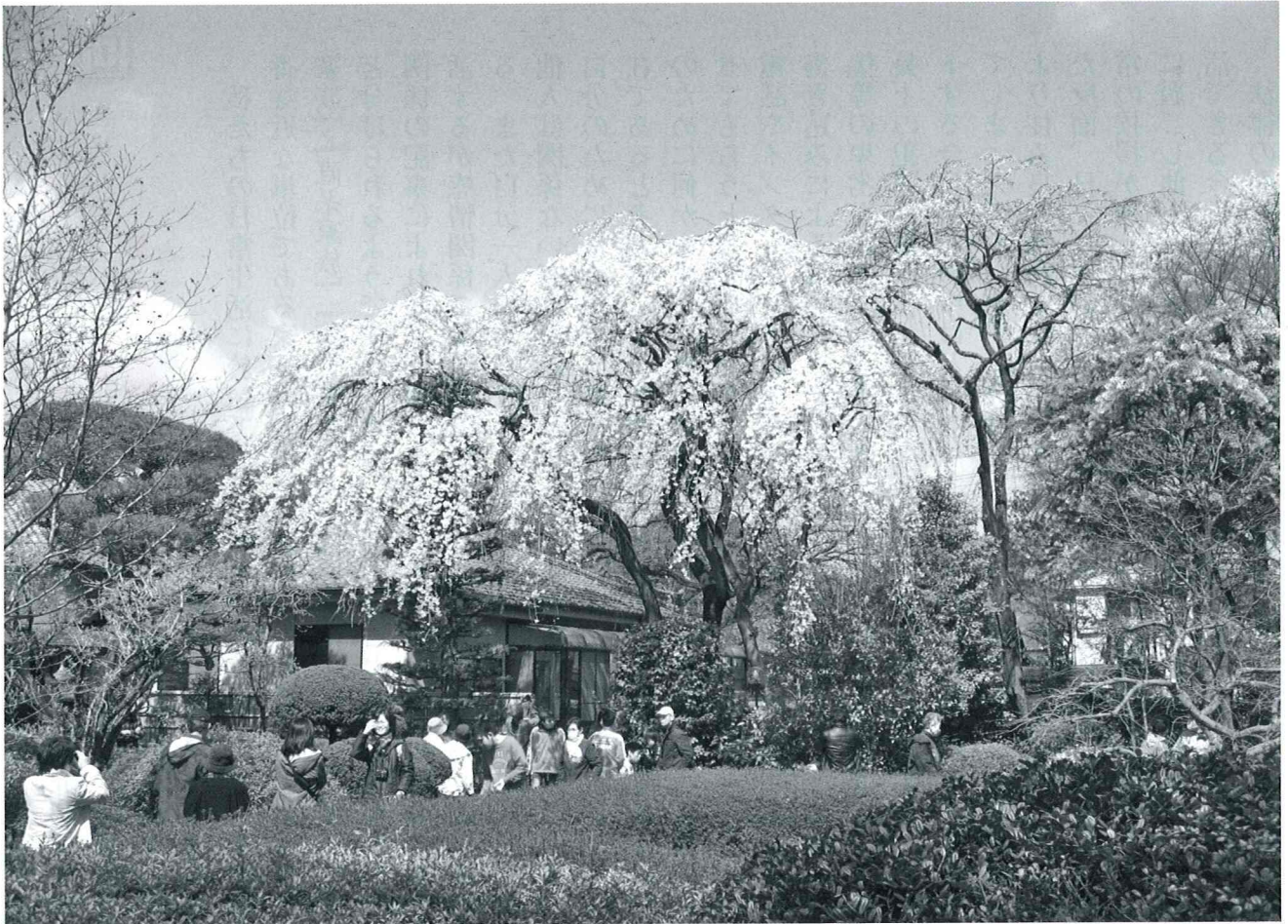
電話 (048) 861-2138

FAX (048) 864-6649

発行人 藤田 得三

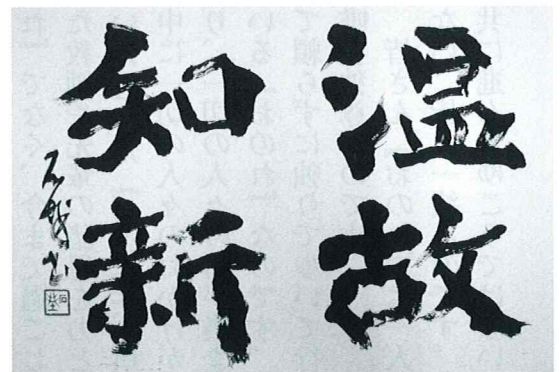
http://saibutu.net

印刷所 関東図書株式会社



中院（川越市）のしだれ桜

埼玉佛教（第一回）	2
広報活動について	3
平成二十年理事会・評議員会	4
平成二十一年度事業計画	5
平成二十一年度予算	6
支部だより	8
・ 越谷支部	
・ 岩槻支部	
トピックス・会館だより	9
埼玉佛教テナント募集について	10
仏教イベント情報	11
県警からのお願い	11
訃報	11
事務局日誌・編集後記	12



「みほとけの宇宙展」来場者プレゼント

# 埼玉講話 第一回

## 「今日に思う」

会長 藤田得三

(鴻巣・勝願寺)

20世紀から21世紀に入り2009年を迎えた今日、世の中は大きく変わりつつあります。仏教で云う『諸行無常』であります。昨年からは今年にかけての世界経済も日本経済も政治も変わり、私たちの日々の生活にその影を落とし始めました。また、家族関係をはじめ人々の社会生活である隣人との付き合い、職場での付き合い等々の血縁、地縁、社会縁によって成り立っている生活が崩れはじめました。それに伴い社会不安に右往左往する人々が増え、政治経済ばかりでなく心まで不安になり、その考え方もゆれ動き、心が寄り所を失ってきています。

私たちの日常生活に於いて一番身近な単位である家は『夫婦家族』『直系家族』『複合家族』と分けられるようですが、報道関係の記事によれば、一緒に生活するが感情関係では歪んでいる。また自分一人の為の在り方、他人は関係ない存在か若しくは自分のために良くして当然な存在であると考え、自分が他人のために何かをする、或いはさせてもらおうと考える人は少ない。電話やインターネットのブログ書き込みによる『いじめ』や中傷等の卑劣な行為。又、その延長上の犯罪行為へとエスカレーターする今日、心の中はどうなっていますか。文明の発達により住み良い便利な社会ができた反面、日々の生活に於いて日常の挨拶が無くなり、自分本位に過ごし他人と話さなくても生活できる今日になってしまった。法律の面に於いては、男女共

同参画社会基本法、次世代育成支援対策推進法、介護保険法、障害者自立支援法、児童虐待防止法、高齢虐待防止法などが成立されている。平等思想のもと、性別役割分担の否定、夫婦別氏制等々の民法改正もみられた。高度経済成長の反面『格差社会』などと言葉が使われはじめました。一億総中流が一転して下流になった。即ち便利な社会になったがそこに住む人の人格形成はなかった。あまりの便利さに見落とされたところがあつた。その結果生きる希望を失わせる状態をも引き起こしている面もあります。

釈尊は『法句経』(62番)に  
 …われに子等あり われに財たからありと 愚かなる者はこころなやむ されど われすでに われのものに非ず 何ぞ子等あらん 何ぞ財あらん (友松圓諦訳)  
 …と説かれ、人はいろいろな人と出会い話し合い仕事など協力し合い人間関係を築いてゆく。いろいろの縁を持ちしつかり生きていくうち、子が居れば子に頼り、財があれば財に頼りたく

なるのが人間の世の常。小学校の生徒なら教師に頼る。中学、高校、大学となれば、先輩、教師に頼る。それらが居なくなつた時どうするか。

釈尊は『法句経』(160番)に  
 …おのれこそ おのれよるべきぞ おのれを措きて 誰がよるべぞ よく ととのえし おのれこそ まこと得がたき よるべをぞ獲ん (友松圓諦訳) …と『おのれ』こそよるべぞと教えて下さっている。が、どんなおのれかと云えば「よく」とのえし おのれこそ」と云っている。即ち、わがままな一人よがりの目立ちたがりな『おのれ』でなく、今まで過ごしてきた教師や先輩の諸恩を力としていただいた『おのれ』、自分の中に一切の人々のおかげが集まっている『おのれ』なのです。従って頼らずに独りで歩いて行ける。唯我独尊なのです。

皆さん『おのれ』は一人ではない。皆と一緒になのです。さあ、共に進んでゆこうではないか。

# 「ミスタープロ野球」 ある春の一日

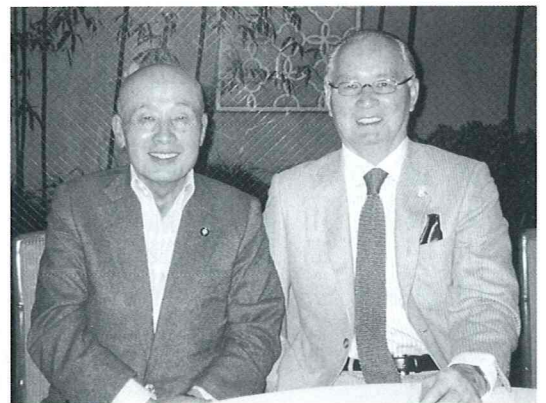
副会長 萩野映明  
(飯能・能仁寺)

一月のある日、寺の電話が鳴った。長嶋さんからだった。「和尚、今年も行くぞ。一緒に行こう」。長嶋さんとは巨人軍終身名誉監督のこと。宮崎で行われている巨人のキャンプへのお誘いだった。今年も…というのは昨年が続いてのこと。今年は2月21日(土)に決まった。巨人のキャンプ地には、WBC(ワールドベースボールクラシック)の代表選手も集まり、大変な賑わいをみせていた。朝一番の飛行機で宮崎到着。マリンスタジアム入りした長嶋さんに、原代表監督がかけ寄り、あいさつ。――長嶋さん：「どうだ。選手の具合は、うまく仕上がっているの？」原監督：「大体、みんないい状態です」。二人は外野フィールドで円陣をつくっていた選手たちの中へ入っていた。先ずイチローもにこやかに

に笑顔を返した。三年前のWBCで、日本は王貞治氏を監督に迎え、見事、世界一の座に輝いた。そこで、サムライ魂をみせ、大活躍したのがイチローだった。888本のホームラン記録は世界一の記録。「王さんの顔に泥をぬるわけにはいかない」イチローの熱意が士気を高めた。

その日、球場では日本代表チームと巨人軍との試合が行われた。代表チームは圧倒的な強さで、巨人を粉砕。とりあえずは結束力をみせた。「チームワークがとれている」と長嶋さん。ネット裏で観戦。試合が終わるまで、ずっと椅子に腰かけ、戦況を見守った。巨人のキャンプでは、今年東海大学からドラフト一位で入った太田のバッテリーングを楽しみにしていたが、フォーム落ちしていたため見る事ができなかった。長嶋さんは「オープン戦で、出てくるでしょう。それまで、待っています」との言葉を残し、午後四時半過ぎの飛行機で、あわただしく帰京した。

五年前の三月四日に倒れて以



平成21年3月14日撮影

来、私の寺(能仁寺)に来ていない。「しばらく行っていない。天覧山に行くと心が清々しくなっていて良い気分になる。そのうちお邪魔してお経をあげさせてもらおう」とにこやかに語っていた。

## ◆ 広報活動について

県佛の広報手段は主に、機関紙『埼玉佛教』と『ホームページ』。この二つを効果的に活用し広報の充実化を図る。①本紙：平成21年度発行分より、藤田会長から順次、役員の方々に紙上講話の寄稿をお願いする。執筆テーマは埼玉県佛教会の機関

紙にふさわしい内容にてお願いする。このことは、平成21年3月26日に開催された平成20年度・第二回理事會および第二回評議員會にて報告、承認された。

②『県佛ホームページ』：埼玉佛教175号にて内容刷新を報告して以来、掲載内容の充実化に取り組みアクセス数も着実に伸び、閲覧者からの貸会議室利用申込も増加。ネットの利点は大きく三つ。①即時性：無休で支部および県下寺院の行事予告あるいは報告を掲載できる。昨年度は上尾市仏教会顧問會より花火大會開催の掲載依頼があった。②色彩：機関紙の発行は年に4回。四色発行は新年号のみで、他3回は二色刷り。紙面の都合上、多くの写真を掲載することが難しいため、掲載できなかった写真などをサイト上で公開する等、紙面との連携を推進。③双方向：埼玉佛會員寺院よりお寄せいただいた寺院情報を発信しながら、県佛ホームページの内容充実化を推進。可能なかぎり訪問取材を行い人とのつながりを大切に

する。(事務局)

# 平成二〇年度理事会・評議員会開催

去る三月二十六日(木)、埼玉会館において、平成二〇年度第二回理事会並びに第二回評議員会が開催された。出席者は左記の出欠者一覧を参照。平成二十一年度の事業計画・予算が審議され、別掲の通り承認された。

## 平成二〇年度第二回理事会・

### 第二回評議員会 出欠者一覧

#### 出欠者

(○)出席者、△委任状、□代理、

敬称略・順不同)

#### 会長

○藤田 得三(鴻巣・勝願寺)

#### 副会長

△萩野 映明(飯能・能仁寺)

○木村 盛雄(所沢・持明院)

#### 専務理事

○深谷 雅良(入間東部・大應寺)

#### 常務理事

○穂山 教雄(菖蒲・妙福寺)

○加藤 玄静(本庄・城立寺)

○杉村 良哉(八潮・観音寺)

○倉持 秀裕(蕨・戸田・三学院)

#### 理事

○白石 通昭(東松山・清見寺)

○岡田 契正(深谷・正覚寺)

○蓮見 行全(菖蒲・正法院)

△山口 正純(川口・密蔵院)

△中井 隆吾(秩父・光明寺)

○糸原 恒久(川越・蓮馨寺)

○坂本 良光(深谷・妙光寺)

○河野 亮玄(浦和・東泉寺)

○嵩 海雄(東松山・了善寺)

○後藤 文章(蕨・戸田・宝樹院)

○石井 知章(越谷・浄山寺)

△佐瀬 英雄(北秩父・洞昌院)

#### 監事

○吉田 淳一(川口・弁護士)

○井倉 賢照(鷲宮・寿徳寺)

○河野 亮仙(浦和・延命寺)

#### 顧問税理士

○伊澤 愛子

#### 評議員

△小島 良雄(浦和・医王寺)

△岩崎 悟(大宮・安楽寺)

△佐々木妙修(与野・妙行寺)

○山喜 光明(川口・金剛寺)

○穂積 容山(鴻巣・龍昌寺)

△稲田 硯哉(上尾・楞嚴寺)

○中村 信行(蕨・戸田・平等寺)

△永長 海晃(朝霞・妙典寺)

△根岸 洋明(北本・多聞寺)

○別所 隆雄(伊奈・法光寺)

□野口 孝之(吹上・宝蔵院)

△仁平 雄俊(川越・中院)

○木持 弘年(所沢・瑞岩寺)

北村 太厚(飯能・宗林寺)

野本 亮廣(狭山・廣福寺)

幡谷 玄秀(入間・東光寺)

○中村 修身(入間東部・地藏院)

△丸山 臺山(坂戸・鶴ヶ島宗福寺)

△安西 昌道(越生・毛呂山・法恩寺)

森下 隆夫(護法・宗心寺)

△中村 瑞峰(東松山・曹源寺)

△森田 真隆(都幾川・全長寺)

△小林 元秀(小川連合・圓光寺)

△井上 卓也(吉見・明王院)

○佐藤 眞立(川島・大安寺)

△町田 廣文(秩父・廣見寺)

△澄川 文雄(鳩山・玉川・松月寺)

△石田 祐寛(本庄・円心寺)

△石田 治光(小鹿野・光西寺)

前田 宗岳(熊谷・東漸禪寺)

○武田 広研(児玉・石重寺)

永田三千里(荒南・宝幢寺)

○星 興岳(深谷・岡部・福寿院)

○齋藤 隆雄(寄居・西念寺)

○西村 良範(妻沼・福生寺)

△片山 秀丈(加須・光明寺)

岩佐 宗貴(行田・高源寺)

○梅沢 恒夫(岩槻・金剛院)

○齊藤 行弘(羽生・千眼寺)

○丹羽 尊照(草加・西願寺)

○床井 智弘(春日部・無量院)

△曷川 義明(久喜・香最寺)

○奥野 明彦(越谷・清蔵院)

△清水 大義(八潮・普門寺)

○榎本 賢隆(三郷・光福院)

△島崎 英種(蓮田・天照寺)

○広川 正(幸手・浄誓寺)

高岡 芳純(宮代・青林寺)

△矢部 玄道(白岡・寿楽院)

○山岡 武秀(鷲宮・広福院)

△仁部 前明(杉戸・上原寺)

○宮本 敏雄(松伏・東陽寺)

○津島 英世(吉川・延命寺)

○清水 永信(庄和・明清寺)

〔 〕内は支部名・寺院名

# 平成21年度事業計画

## 基本方針

埼玉県内寺院教会の連絡を密にし、県下佛教活動の推進、発展に努め、もって道心の高揚と教化の促進を図り、社会の浄化と文化の向上に寄与するため、次の諸事業を行なう。

## 事業計画

### 総務

- 1 第32回佛教徒大会の開催（北部地区担当）
- 2 人権啓発並びに「埼玉同宗連」との連携
- 3 佛教徒募金、歳末助け合い運動の実施

### 財務

- 1 会費納入と未納整理
- 2 収益事業特別会計の運用

### 教化

- 1 第61回奉詠大会の開催
- 2 更生保護事業（清心寮）の推進・助成
- 3 宗教法人研修会への参加推進
- 4 機関紙『埼玉佛教』発行等の広報活動

### 組織

- 1 休眠支部対策
- 2 組織の強化と全一仏意識の高揚推進
- 3 県佛青及び県佛保の育成並びに全青協への助成
- 4 関連団体との懇親

### 会館運営委員会

- 1 新埼玉佛会館の運営
- 2 研修会・講演会の企画運営

### 埼玉県警察との連携

埼玉県警察との協同活動『高齢者の交通事故防止』『振り込め詐欺防止』

### 第32回埼玉県佛教徒大会

北部地区担当

### 第61回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会

期日 平成21年9月10日（木） 会場 埼玉会館大ホール

## 平成21年度 一般会計予算 収入の部

(単位・円)

項 目	21 年 度	20 年 度	増 減	備 考
会 費	12,960,000	12,960,000	0	@8000×1620ヵ寺
奉 詠 大 会	2,100,000	2,400,000	△300,000	@2000×1000名+広告料
佛 教 徒 募 金	3,000,000	3,000,000	0	@2000×1500ヵ寺
基 本 金 利 息	130,000	130,000	0	
寄 付 金	30,000	1,590,000	△1,560,000	特別会計より
賛 助 金	300,000	150,000	150,000	灯明料、年賀名刺広告他
事 務 委 託 費	1,500,000	1,500,000	0	宗連、佛保、同宗連より
雑 収 入	180,000	180,000	0	代理店手数料、その他
繰 入 金		4,829,000	△4,829,000	建設会計より
繰 越 金	5,000,000	0	5,000,000	
<b>計</b>	<b>25,200,000</b>	<b>26,739,000</b>	<b>△1,539,000</b>	

## 平成21年度 特別会計予算

## 収入の部

(単位・円)

項 目	21 年 度	20 年 度	増 減	備 考
貸 事 務 所	8,971,000	9,936,000	△965,000	ワンダー、河合、更新料、3F貸室等
駐 車 場	2,496,000	2,160,000	336,000	@15000×13台×12月+更新料
施 設 利 用 料	500,000	1,000,000	△500,000	
雑 収 入	38,000	38,000	0	代理店手数料等
繰 越 金	0	0	0	
<b>計</b>	<b>12,005,000</b>	<b>13,134,000</b>	<b>△1,129,000</b>	

## 支出の部 (※印の項目は一般会計と案分)

項 目	21 年 度	20 年 度	増 減	備 考
<b>管 理 費</b>	<b>9,235,000</b>	<b>8,105,000</b>	<b>1,130,000</b>	
給 料 ・ 手 当	3,900,000	5,000,000	△1,100,000	3名分 ※
顧 問 料	595,000	595,000	0	伊澤税理士顧問料
管 理 費	1,650,000	1,500,000	150,000	エレベーター管理、塵芥料、モップ交換
福 利 厚 生 費	100,000	50,000	50,000	※
光 熱 水 費	200,000	220,000	△20,000	河合、ワンダー社入金分相殺 ※
消 耗 品 費	150,000	150,000	0	※
通 信 費	150,000	100,000	50,000	※
賃 借 料	160,000	160,000	0	事務機器リース料 ※
交 際 費	30,000	30,000	0	地元自治会寄付金、他
保 険 料	250,000	250,000	0	あんしん財団・火災保険料 ※
雑 費	50,000	50,000	0	
備 品 費	2,000,000	0	2,000,000	3F設備費用他
修 理 費	0	0	0	
<b>準 備 金</b>	<b>2,740,000</b>	<b>3,439,000</b>	<b>△699,000</b>	
減 価 償 却 積 立	0	0	0	
中 退 共 掛 金	240,000	264,000	△24,000	職員2名分退職積立 ※
租 税 公 課	2,500,000	3,175,000	△675,000	固定資産・法人税 ※
寄 付 金	30,000	1,590,000	△1,560,000	
寄 付 金	30,000	1,590,000	△1,560,000	
<b>計</b>	<b>12,005,000</b>	<b>13,134,000</b>	<b>△1,129,000</b>	

## 平成21年度 一般会計予算 支出の部

(※印の項目は特別会計と案分)

(単位・円)

項 目	21 年 度	20 年 度	増 減	備 考
<b>事 業 費</b>	<b>5,530,000</b>	<b>6,060,000</b>	<b>△530,000</b>	
奉 詠 大 会 費	2,100,000	2,400,000	△300,000	
県 佛 大 会 補 助	1,000,000	1,000,000	0	
支 部 助 成 金	330,000	360,000	△30,000	支部講演会、支部行事
広 報 費	1,400,000	1,400,000	0	埼玉佛教4回発行、ホームページ
研 修 交 流 費	200,000	300,000	△100,000	研修および交流費
育 成 費	500,000	600,000	△100,000	佛青、佛保、仏婦
<b>運 営 費</b>	<b>14,425,000</b>	<b>15,679,000</b>	<b>△1,254,000</b>	
給 料 ・ 手 当	3,800,000	4,800,000	△1,000,000	2名分 ※
賃 金 ・ 報 酬	750,000	750,000	0	アルバイト賃金、残業手当等
租 税 公 課	3,135,000	3,135,000	0	※
保 険 料	200,000	200,000	0	※
福 利 厚 生 費	150,000	100,000	50,000	※
旅 費	400,000	400,000	0	職員旅費
会 議 費	600,000	600,000	0	理事、評議員会諸費用
報 償 費 ・ 旅 費	1,000,000	1,000,000	0	役員旅費
光 熱 水 費	1,100,000	1,080,000	20,000	電気、水道 ※
印 刷 費	250,000	400,000	△150,000	封筒、他
書 籍 費	100,000	100,000	0	
消 耗 品 費	650,000	400,000	250,000	コピー用紙、文具、他 ※
通 信 費	700,000	800,000	△100,000	電話・郵便料 ※
賃 借 料	800,000	1,150,000	△350,000	事務機器リース料、他 ※
交 際 費	50,000	50,000	0	
中 退 共 掛 金	240,000	264,000	△24,000	職員2名分退職金積立 ※
慶 弔 費	400,000	400,000	0	
雑 費	100,000	50,000	50,000	振り込み手数料、送金料、他
<b>負 担 金 等</b>	<b>4,100,000</b>	<b>4,100,000</b>	<b>0</b>	
全 日 本 仏 教 会	650,000	650,000	0	
埼 玉 県 宗 教 連 盟	350,000	350,000	0	
埼 玉 同 宗 連	200,000	200,000	0	
支 部 交 付 金	1,200,000	1,200,000	0	佛教徒募金収入の4割還付
埼 玉 県 教 誨 師 会	100,000	100,000	0	
更 生 保 護 法 人「清 心 寮」	300,000	300,000	0	
歳 末 助 け 合 い	600,000	600,000	0	「清心寮」へ指定寄付金50万
全 国 青 少 年 教 化 協 議 会	100,000	100,000	0	
善 意 銀 行	600,000	600,000	0	
<b>準 備 金</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
基 本 金 積 立	0	0	0	
減 価 償 却 積 立	0	0	0	
<b>予 備 費</b>	<b>1,145,000</b>	<b>900,000</b>	<b>245,000</b>	
予 備 費	1,145,000	900,000	245,000	
<b>計</b>	<b>25,200,000</b>	<b>26,739,000</b>	<b>△1,539,000</b>	

# 支部だより

## ▼越谷市仏教会講演会



平成21年3月  
3日（火）、講  
演会が行われま  
した。

現在の世相は虐待や親殺し、  
子殺し、無差別殺人、いじめ、  
おれおれ詐欺等々、毎日のよう  
にマスコミに出ない日はないと  
言っても過言ではありません。  
どなたでも、このようなことを  
何とか防ぎ、どう対応してよい  
か、お考えと思います。越谷市  
仏教会では研修の一環として、  
よりよい社会人を小さいお子さ  
んの時より仏教保育の立場から  
育成に努めていらっしゃる松伏  
町宝珠院住職・若盛正城先生を  
お迎えしてお話を拝聴しました。  
**I** 教育目標を次のように設定  
されております。（1）異年齢

保育を通してお互いの育ちを認  
め合う場を用意すること（2）  
コーナーステムを通し、お互  
いの気持ちを認め合い、助け合  
い、感謝しあう場を用意するこ  
と。①温かな心が育つために、  
木造のぬくもりある建物や四季  
を通しての草花、先生方の笑顔  
②いのちのありがたさや尊さが  
身につく為に、食事の前後に「手  
を合わせて」感謝の気持ちで「い  
たadakimasu、ごちそうさま」を。  
小動物の飼育、畑で育てた野菜  
の収穫、調理と食事をするキッ  
チンコーナーの用意。（3）意  
欲づくりを園内で体験できる場  
を。（4）マナーや社会性を身  
につけるために、「ていねいな  
言葉、あたたかな言葉、つかいを」  
お友達や先生の話は、顔を見て  
きちんと聞く。相手への気配り  
を持つように。

ために、褒め、励まし、自信を  
つけるために、六十年を見こし  
た計画の実践。  
**IV** 「こどもが育つ魔法の言葉」  
の実践。（1）褒め、愛し、認  
め、励ました教育の推進。

**II** 仏教保育の一年間の設定。  
四月の合掌間法から三月の智慧  
希望に至る徳目による教育。  
**III** 次代の担い手を育てていく

まとめとしまして、人は小さ  
い時にきちんとした温かい教育  
をまわりの人が行うことにより、  
心のやさしい、社会性を持った  
人に育って行くことを教育実践  
を通してお話していただきました。  
ありがとうございました。  
（報告 越谷市仏教会  
奥野 明彦）

## ▼岩槻仏教講演会

平成21年3月24日（火）14時

より岩槻本丸公民館・視聴覚ホ  
ールを会場に仏教講演会を開催  
しました。講師は文教大学名誉  
教授・文学博士の田口和夫先生  
（岩槻区在住）をお招きし、『能楽  
の中の仏教と僧と出会うこと』  
を演題に講演いただきました。



約120名の方々にご来場してい  
ただき、ビデオを交えて能楽の  
歴史について能・歌舞伎／狂言  
・セリフ劇。能／詩劇・狂言／  
現代劇について説明していただ  
きました。能楽の中の仏教で法  
会の説教、廻国する僧（ワキ）  
と出会うことを井筒・当麻・悪  
太郎・薩摩守をビデオを回しな  
がら、わかりやすくお話しいた  
だき、日ごろ、能楽について、  
説明を聞く機会がありませんの  
で大変勉強になりました。終了  
後、講師を囲み、懇親会を開き  
ました。  
（報告 岩槻仏教会事務局  
野村島 弘道）



トピックス

宗教学人研修会

平成21年2月5日・6日、埼玉県宗教学人研修会が開催された。初日は春日部地方庁舎を会場に、二日目は埼玉佛会館が研修会場。宗教学人研修ということもあり、県下寺院から参加された方が多く、埼玉佛会館の見学を兼ねて来館された方も。埼玉県警本部より『オレオレ詐欺』被害予防について講話も行われた。



みほとけの宇宙展

平成21年4月7日～12日の会期にて埼玉佛会館落成一周年記念企画、墨の魔術師・金田石城『みほとけの宇宙展』が開催された。



4月7日(火)は関係者向けの内覧会が開催された。埼玉県戸田市および坂戸市から市長が公務の合間に来館された。

一般公開は降誕会にちなんで4月8日から始まり、午後一時よりオープニングセレモニーと



して金田石城先生、県佛藤田得三会長、萩野映明会館運営委員長の挨拶が行われた。続いてテープカットを行い開会された。また上田清司埼玉県知事の訪問を受け、数ある作品の由来を金田石城先生自らが解説。熱意のある説明に真剣なまなざしで聞き入っている上田知事が印象的であった。展覧会の詳細は本会ホームページにて特集を組み、次号にて詳しく掲載を予定している。

会館だより  
埼玉佛会館だより

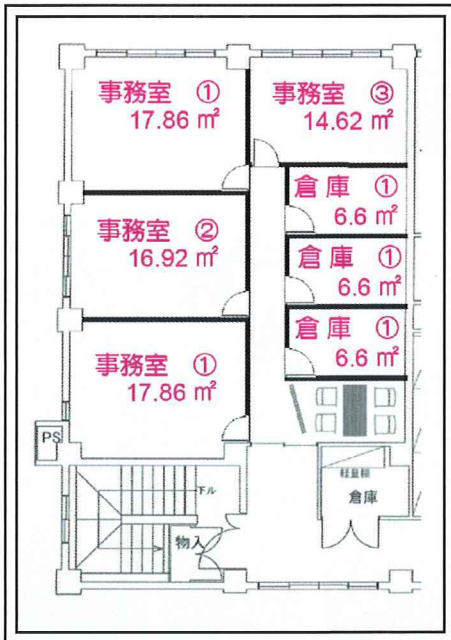
❖2月4日(水)、会館北西角に設置していた掲示板を、北東角の観音様の下に移設。駐車場入口であることと、人の出入りが多い場所であるため会館を訪れる多くの皆様の目に留まる様になった。画像は当会ホームページに掲載。

❖1月以降の宗派関連でご利用いただいた団体様は次の通り。  
〔日付・宗派・会名〕

- ・一月
  - 26日 関東八十八カ所霊場会様
- ・二月
  - 5日 浄土宗・埼玉教区浄土宗青年会様
- 9日 日蓮宗・宗務所様
- ・三月
  - 2日 真言宗豊山派  
埼玉三号教区布教師会様
  - 5日 全日本仏教青年会様
  - 6日 日蓮宗・宗務所様

# 埼玉佛会館 テナント大募集！

- 種 目 事務所・倉庫
- 所 在 地 さいたま市浦和区高砂 4-13-18
- 構 造 鉄筋コンクリート造
- 階/階建 3階/3階建  
★最上階、南側隣接物件なし。
- 築年月 平成19年7月
- 設 備 室内換気、照明、電気、OAフロア、セキュリティー、  
防災設備、給排水設備（設置可能）
- 共有設備 給湯設備、エレベーター、1階エントランスホール、御手洗い（シャワートイレ付）



【三階・レイアウト案】

用途向き	事務室①	事務室②	事務室③	倉庫①
㎡	17.86	16.92	14.62	6.6
坪	5.4	5.1	4.4	2.0
※坪数…小数点第二位以下切り捨て。				
坪単価 8,000円	賃貸料/月 ¥43,200 ×12ヶ月 ¥518,400	賃貸料/月 ¥40,800 ×12ヶ月 ¥489,600	賃貸料/月 ¥35,200 ×12ヶ月 ¥422,400	賃貸料/月 ¥16,000 ×12ヶ月 ¥192,000
共 益 費	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥2,000
電気・水道代	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥0
経 費 小 計	¥10,000	¥10,000	¥10,000	¥2,000
年 間 経 費	×12ヶ月 ¥120,000	×12ヶ月 ¥120,000	×12ヶ月 ¥120,000	×12ヶ月 ¥24,000
月間賃貸料総計	¥53,200	¥50,800	¥45,200	¥18,000
年間賃貸料総計	¥638,400	¥609,600	¥542,400	¥216,000

レイアウトは希望により変更できる場合がございますので、お気軽に事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先  
埼玉県佛教会事務局  
電話  
(〇四八) 八六一―二二三八

埼玉佛会館の開館以来、三階テナント部分の募集を行っている。現在のところ、いくつかの宗派から検討しているとの声が届いている。

具体的な募集内容について会館運営委員会にて協議の結果、宗派および県佛傘下の寺院に限定した募集を掛けることにした。募集期間は5月末まで。今日まで一つの部屋としてテナント募集を掛けてきたが、昨今の経済情勢を考慮して、事務室向けに4室、倉庫向けに3室と分割案を策定した。

仏教イベント情報

●興福寺創建1300年記念・

国宝 阿修羅展

◆会場：東京国立博物館・平成館（上野公園）。会期：3月31日（火）～6月7日（日）、休館日：月曜日ただし5月4日（月・祝）は開館、5月7日（木）は休館。

◆奈良・興福寺の中金堂再建事業の一環として計画されたこの展覧会では、天平伽藍（てんぴようがらん）の復興を目指す興福寺の貴重な文化財の中から、阿修羅像をはじめとする八部衆像（国宝）、十大弟子像（国宝）、中金堂基壇から発見された1400点をこえる鎮壇具（国宝）や、再建される中金堂に安置される薬王・薬上菩薩立像（重要文化財）、四天王立像（重要文化財）など、約70件を展示。特に、八部衆像（8体）と十大弟子像（現存6体）の全14体が揃って寺外で公開されるのは、史上初めて。

●親鸞聖人750回大遠忌お待ち受け埼玉大会

浄土真宗本願寺派（本山・西本願寺）の埼玉県内33ヶ寺が主催。◆会場：さいたま市大宮区内の大宮ソニックスティール・大ホール。日時：平成21年5月23日（土）に開催される。

◆親鸞聖人がお示しくされたお念仏のみ教えは、阿弥陀如来の本願力によって私の本来の姿が知らされ、ご本願は私の生きる力となってくださって、お念仏と共に浄土への道（真実・真理の道）を力強く歩ませていただくのです。そして浄土で仏と成らせていただき、さらにこの世に還って迷えるものを救うためにはたらくというみ教えです。

開催についての詳細は、浄土真宗本願寺派東京教区埼玉組ホームページをご覧ください。  
(www.saitamaso.net/)

埼玉県警本部よりお知らせ

埼玉県内の高齢死者が、ここ二ヶ月連続でワースト一位。3月末までに県内交通事故死者46人のうち26人が高齢者となった。その多くが自転車乗車中の事故。事故原因の全てが法令違反。安全不確認、一時不停止、信号無視など。

交差点を横断する際のポイントは三つ。

- ① 信号を守る。
- ② 止まる、確認する、待つ。
- ③ 右・左折車に注意。

埼玉県警からの自転車安全利用

五則

- ① 自転車は、車道が原則。歩道は例外。
- ② 車道は左側通行。
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行。
- ④ 安全ルールは守る。
- ⑤ こどもはヘルメットを着用。

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。

十二月

24日 小川町長福寺（天台）

岩本 教明 師（73歳）

一月

9日 上尾市昌福寺（曹洞）

目黒 靖淳 師（87歳）

県佛参与・元副会長

11日 飯能市常楽院（智山）

田中 隆孝 師（76歳）

14日 滑川町慶徳寺（曹洞）

鷲峰 茂俊 師（94歳）

16日 羽生市正光寺（浄土）

岡本 準光 師（82歳）

22日 蓮田市長松寺（曹洞）

吉井 浄仙 師（92歳）

元埼玉県佛教保育協会会長

二月

1日 川越市延命寺（天台）

幡 宥正 師（74歳）

19日 越谷市大聖寺(豊山)

加藤 弘進 師(73歳)

元県佛評議員

23日 三郷市玉蔵院(豊山)

中村 祐孝 師(99歳)

元県佛評議員

三月

22日 加須市長昌院(曹洞)

藤井 宏道 師(89歳)

31日 寄居町實聞寺(日蓮)

三友 要宣 師(92歳)

(さいたま市満寿家)

15日 第2回臨時理事会(3階)

新年懇親会(21階)

(浦和パインズホテル)

共同募金会寄付

16日 幼児画搬入

17~18日 埼玉県佛教幼児画展

(さいたま市文化センター)

21日 第4回運営委員会

「埼玉同宗連」新年懇親会

(天理教埼玉教務支庁)

22日 「埼玉宗連」新年懇親会

(さいたま市二木屋)

29日 「全仏」理事会新年懇親会

(東京プリンス)

平成21年

一月

5日 仕事始め

事務局会議

8日 埼玉佛教発送

9日 浦和仏教会新年会(椿山荘)

部落解放埼玉県連旗開き

(ホテルガーデンパレス)

14日 「埼玉保」幼児画準備会

「埼玉保」新年会

二月

2日 「埼玉佛青」梵字勉強会

(川越市正光寺)

4日 献血推進協議会会議

(県民健康センター)

藤田埼玉宗連理事長出席

県佛掲示板移動

5日 宗教法人研修会

(春日部地方庁舎)

全仏顧問弁護士会議

萩野理事・吉田監事・金子局長出席

6日 宗教法人研修会(埼玉佛会館)

7日 埼玉佛青「写佛」

27日 第5回運営委員会

4日 財務委員会

4日 教化委員会

5日 総務委員会

5日 組織委員会

7日 「埼玉佛青」仏教入門講座

18日 執行部会

第6回運営委員会

25日 事務局会議

26日 理事評議員会

北部支部長会

31日 県学事課へ事業計画書・

予算書提出

四月

1日 「埼玉佛青」仏教入門講座

6日 「埼玉保」理事会

7日 金田石城展内覧会

8~12日 金田石城「みほとけ

の宇宙展」開催

8日 上田清司埼玉県知事観覧

12日 金田石城展打ち上げパーティー

14日 「埼玉同宗連」総会

16日 埼玉宗連理事会

15日 監査会

18日 全仏監査会

27日 「埼玉保」総会・園長主任

研修会(蓮田幼稚園)

五月

15日 監査会

第1回運営委員会

18日 全仏監査会

27日 「埼玉保」総会・園長主任

研修会(蓮田幼稚園)

## 事務局日誌

## 編集後記

前177号を発行したときには、  
 霊峰富士の雄姿を眺めながら埼玉  
 佛への道のりにハンドルを握っ  
 ていた。ここところ急に春ら  
 しい陽気に包まれ、富士山が霞  
 の影に隠れてしまった。ちよう  
 ど季節の変わり目を目の当たり  
 にした気がした。

(鯉)